

## コロンビア

(情報提供：駐日コロンビア大使館)

太平洋と大西洋の2つの大洋に囲まれている世界で最も生物多様性に富んだ国の一つであるコロンビア。熱帯雨林やマングローブ、水の供給源となっているパラモ（高地草原）などの豊かな自然や活気ある文化と友好的な国民が、理想的な留学の環境を与えてくれます。

教育面では、コロンビア国立大学やロス・アンデス大学、ハベリアナ大学、ロサリオ大学、EAFIT、エクステルナード大学などの有名大学があり、これらの大学は、科学や工学、ビジネスや芸術そして医学の分野で質の高いプログラムを提供しており、スペイン語の他に英語で受けるオプションもあるため、留学生に最適です。



©Andrés Hurtado: @fonturcol

### 修業年限・学期

初等教育・中等教育：6～17歳（11年間）

高等教育（大学）：学士号の場合は通常4～5年

通常1月～6月と7月～12月の2学期制である。大学によって異なるが、基本的に前期の入学手続きは前年度の10月～12月頃、後期の場合は同年の5月～6月頃が多い。

### 入学条件・出願・選考

学士：高等学校を卒業しコロンビアの高等教育機関（大学）に学部生として留学する場合、コロンビアの中等教育修了証明"bachiller"と同様の資格（高校卒業証明書）を取得保有している必要がある。博士：学士課程レベルを修了し、該当する資格を取得していること。希望留学先により異なる申請要件を満たすこと。（大学院によっては専門資格の取得が求められたり、入学試験が課せられたりする）

### 語学力の目安

各プログラム/大学や募集条件によって異なるが、最長6か月のスペイン語上達の機会を提供するコースも存在する。コロンビアの大学院留学希望の場合は、事前にスペイン語コースを修了し、それを証明する修了証明書の提出が必要となる場合もある。

### 留学にかかる費用の目安・滞在先

学費は各大学及び専攻により授業料等が異なるので各大学の情報を参照のこと。目安としては1,500万コロンビアペソ程度～/学期

1か月の生活費は都市や生活水準によって異なるが、留学生の目安は250万～400万コロンビアペソ。

留学生の多くは大学が用意している寮や学生同士で民間アパートをシェアして住んでいるが、自身でアパートを借りて一人暮らしする生徒もいる。

奨学金制度があり、授業料や教材費、医療費の補助、月額支給や証明書の発行にかかる費用の支給などの金銭的援助がある。

### PICK UP!

ICETEXは、コロンビアで専門課程、修士・博士・研究課程を希望する外国人学生を対象としたプログラム「Becas Colombia(コロンビア奨学金)」を毎年募集している。また、スペイン語を母語としない学生を対象に大学院留学前のスペイン語強化プログラムなども用意されている。期間は様々であり、専門科目：最長18か月、修士：最長24か月、博士：最長48か月。コロンビアの二重国籍でないこと、コロンビアに居住していないこと、過去の募集において同プログラムの受給者でないこと、専門職学位又は学士号を有していることを条件としている。募集は例年6月に締め切れ、同月末に結果が発表される。

### お役立ちリンク

Becas Colombia  
(コロンビア奨学金)



## フィンランド

(情報提供：フィンランドセンター)

美しい自然、サウナ、ムーミン、北欧デザインや建築が人気のフィンランド。幸福度ランキング世界1位に連続して輝くほか、OECDの実施する学習到達度調査(PISA)で常に上位にランクするなど、世界トップレベルの生活・教育水準でも知られている。ハイテク機器の揃った図書館・教育施設や双方向で実践的な学びをすることのできる授業環境が魅力。留学生へのサポート体制も充実。フィンランドの高等教育機関には学術研究を深めるための「総合大学」と実務経験を重視する「応用科学大学」がある。フィンランドの公用語は、フィンランド語とスウェーデン語だが、学士課程のほか特に修士課程では英語による授業を行っている大学も多い。



### 修業年限・学期

総合大学では学士号から博士号までのプログラムがあり、学士号と修士号を取得するのに約5年かかる(学士号：180単位/3年、修士号：120単位/2年)。一方、応用科学大学では、学士号取得に210～270単位(約3.5～4.5年)、その後関連業界での実務経験、修士号取得に60～90単位(約1～1.5年)が必要となる。

### 入学条件・出願・選考

学士課程の場合、高校卒業程度かつ大学入学資格を取得した者で、入試(選考方法)は各大学・選考によって異なる。学士課程では、大学間の交換留学が一般的。また、修士課程の場合は学士号を取得した者が出願可能。主な留学の種類としては、「正規留学」、「協定留学(交換留学)」、「フリームーバー(ビジティング・スチューデント)」、「サマースクール」。高校生留学の場合は、各団体(AFS日本協会、ワイ・エフ・ユー日本国際交流団体、日本国際生活体験協会、ライオンズクラブ)の交換留学制度を利用する必要がある。

### 語学力の目安

英語で受講する学科の言語要件は、各大学コースにより異なるが、IELTS 6-6.5、TOEFL PBT 550-580、TOEFL iBT 72-92前後が必要。

### 留学にかかる費用の目安・滞在先

留学先大学・コース、留学形態、学位より異なる為、詳細は各大学へ問い合わせが必要。

以下は目安。

学費：年間5,000～18,000ユーロ

生活費：1ヶ月約700～1,200ユーロ(食費、宿泊費、旅費を含む)

家賃は都市やフラットによって異なる。例えば、HOAS(ヘルシンキ地区学生寮)では

シェアフラット 月270～430ユーロ

スタジオフラット 月390～825ユーロ

### PICK UP!

奨学金は、フィンランドの大学が提供するさまざまな奨学金から、出願時に申請することができます。フィンランド国立教育庁は、主に博士課程の学生として大学や研究機関に留学する外国人学生を対象に奨学金を提供しています。3ヶ月以上の滞在にはビザが必要です。詳しくはフィンランド大使館にお問い合わせください。

### お役立ちリンク

Study info



Study in Finland



フィンランドセンター

